＜総合振興計画進行管理表＞

施策評価表
（行政分野別計画）

作成日 平成23年09月15日(木)

１．基本事項

施策			高等教育機関の誘致	期間	H．20 ～H．24	施策担当部課名	企画課
総合振興計画	行政分野別施策名	大項目	000003 次代を担う人と文化を育むまちづくり＜教育・文化＞	施策の概要（目的や対象）	高度化、多様化する市民の学習機会の確保、高等教育機関の研究成果を活かした市の政策展開、人が集うことに伴うまちのにぎわいの創出や経済効果等の成果を実現するため、高等教育機関の誘致を行う。		
		中項目	000007 高等教育機関との連携				
		小項目	000002 高等教育機関の誘致				
	基本戦略		000001 活力を高めるまちづくり				
	主要プロジェクト		000004 大学等との交流・連携プロジェクト				
市民ニーズの状況				施策の推進のための主な取り組み	高等教育機関のニーズ把握と誘致活動		
施策を取り巻く社会状況等							

２．評価指標

区分	指標名（上段） 算出式・説明（下段）	単位	指標値（上段は目標値・下段は実績値）					
			平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
成果指標	市内高等教育機関数	校	0.00	3.00	4.00	4.00	4.00	5.00
	市内高等教育機関の累計数		3.00	4.00	4.00	4.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

３．一次評価(今後の施策の方向性)

区分	1	1：現状維持　2：拡充　3：縮小　4：構成する事務事業の再編

＜評価コメント＞

高等教育機関の誘致に関しては、平成２４年度までに累計５校を目標としているところ、現状としては４校にとどまる状況である。
また、昨今、大学機関の都心回帰の現状もあり、目標達成には相当の困難があると考える。
今後は、社会経済情勢及び関越自動車道寄居ＰＡのスマートインターの動向等をみて誘致活動に取り組むものとする。

評価者	企画課長　石川　博

４．改善・改革プラン(３．一次評価を受けての具体的な改善策)

今後の展開方針	
□	既存事業の拡充
□	事業の新規立案
□	事業の廃止・縮小
□	事務事業の再編
■	その他

具体的な対応策等
今後は、社会経済情勢及び関越自動車道寄居ＰＡのスマートインターの動向等をみて誘致活動に取り組むものとする。

５．二次評価

＜所属長の見解＞

一次評価と同様、情勢を注視しつつ誘致活動に取り組むものとして、現状維持とする。

所属長	企画財政部長　石田　文雄